



これからを生きるみなさんへ

(浄土宗から青少年へのメッセージ)

法然上人は幼くして志を立て、すべての人が平等に救われる道をあきらめることなく追い求められました。その結果、お念仏こそが仏様の御心にかなう実践であるとして選び取られ、心の眼を開かれると、浄土宗を開くことを決意し、一生を通じて念仏を実践されたのです。

みなさんも、法然上人にならって、志を立て、自分の道を突き進んでください。ただし、自己と他者がともに生かしあう「ともいき社会」を実現させるには、自分の幸せだけでなく、他のみんなの幸せも思い、みんなと一緒に取り組める道を選び取ることも大切です。

みなさんも心の眼を開いて自分の命の根源を尋ね、仏様の大きな力に生かされていることに気づいてください。そして、その仏様につながる命の根を培い、大切に育んでください。

令和 6 年 10 月 31 日

浄土宗

このメッセージは令和 6 年 10 月 31 日に行われた、浄土宗宗立宗門校合同音楽法要にて発出されたものです。

